



わかり合えるための『想像力』

校長 青木 優樹恵

今日から7月です。あっという間に、1学期もあとわずか、1学期に学んだことのまとめの時期となりました。

今年度から新しく始まった水泳の授業も、5回のうち3回が終了しました。初日は、民間施設に移動して、そこで更衣をし、授業という流れに戸惑うこともあったと思いますが、3回目にはその流れにも慣れて、水泳を楽しんでいる姿が見られました。グループごとに50分間、ほぼ水の中で活動していますので、密度の濃い授業となっており、この3回で水泳の技術が伸びた子たちもいます。授業後には、教職員と施設の職員が連携し、改善するところはないか必ず検証して、次につなげています。

さて、先日の朝会で、『やさしい人になれる本（杣野 俊明 著、幻冬舎）』より【やさしい人になれるヒント】についての話をしました。“やさしい人”は、成文小学校のめざす子ども像の1つです。最近の子どもたちの様子を見ていて、相手とのコミュニケーションがうまくいっていないことでイライラし、トラブルになっていることがあると感じています。そこで、学校は人間関係を学ぶ場でもありますので、【やさしい人になれるヒント】を5つ話しました。まずは、「笑顔であいさつ」、これは、コミュニケーションの基本です。

「よい姿勢で話を聞く」も相手に好印象を与えます。そして、イライラした時に、自分の気持ちを落ち着かせる「深呼吸」。また、「ごめんなさいは自分から言おう」と伝えました。

そしてもう1つ、「相手の気持ちを想像しよう」という話をしました。そのために必要なのは、“読解力”であると、心理学の榎本 博明博士は言っています。（『読書をする子は〇〇がすごい（日経BP）』）その著書の中で、「文章の読解力が、日常のコミュニケーションにも影響する。文章の読解力が欠けていると、人の言うことや人の態度の意味するところをうまく読み取ることができない。その結果、相手の意図を曲解したり、相手の気持ちを読み取りそこなったりしてしまう。読解力は、学業成績に影響するのみならず、日常の人間関係にも大いに影響する。」と述べています。また、読解力は、読書によって高まると言われています。「読書には、自分以外の視点に対する想像力を養うことができるメリットがある。また、読書で、さまざまな立場や性格の登場人物に触れたり、これまで出会ったことのない価値観を持つ作者に触れたりすることで、いろんな人間の思いを想像することができる。つまり、読書を通じて多様な他者を理解できるようになる。」と言うのです。

子どもたちは、学校では、図書の時間や朝の読書タイムで読書に親しんでいます。もうすぐ、長い夏休みに入ります。暑さ厳しい折、涼しいところでお子様と読書を楽しむのはいかがでしょうか。「本を読みなさい！」とお子様に言うより、親が読書をしている姿を見せる、あるいは、一緒に読書をする方が効果的であると、榎本博士も言われています。最後に、想像力をかきたてる絵本を紹介します。『りんごかもしれない（ヨシタケシンスケ ブロンズ新社）』です。ご存じの方も多いと思いますが、テーブルの上のりんごを見て、「これはりんごじゃないのかもしれない」と思うところから、壮大な想像の世界が広がっていきます。子どもたちは、きっと自分なら「りんごじゃなくて〇〇かもしれない」と考え話したくなるでしょう。これからも、ご家庭と協力しながら、【読書を通じて、自分の思いを言葉にし、他者の思いを想像する力】を子どもたちに身につけさせていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【教職員の紹介】

子ども多文化共生サポーター ウィーラシンハ ブディカ ニシャンタ先生が、6月16日から任用となりました。どうぞよろしくお願いいたします。





7月の予定



日	曜日	行事
1	火	
2	水	成文算数チャレンジ検定 クラブ
3	木	水泳学習
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	短縮時間割(13:30 頃下校)
10	木	水泳学習 短縮時間割(13:30 頃下校)
11	金	給食最終日 集団下校(14:00 頃下校)
12	土	
13	日	
14	月	12:30 頃下校
15	火	12:30 頃下校

日	曜日	行事
16	水	12:30 頃下校
17	木	12:30 頃下校
18	金	終業式(11:30 頃下校) 大掃除
19	土	夏季休業日(8月 28 日まで)
20	日	
21	月	海の日
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	



【8月の予定】

11 日 (月) ~ 17 日 (日) 学校閉鎖

29 日 (金) 2 学期始業式・大掃除

11:30 頃下校

《9 月 1 日 (月) 給食開始》



『あゆみ』について

毎学期末に、お子様の成長の記録として、『あゆみ』をお渡ししています。これは、個々のお子様において、学習やくらしのねらいについての達成状況をあらわしたものです。

『あゆみ』は毎学期末にお渡ししますので、そのまま家庭保管してください。また、担任印、保護者印の欄、修了証は省いています。2学期の所見については、個人懇談会に代えさせていただきますので、記入を省略いたします。

なお、「評価の観点とその趣旨」は、1学期末のみ配付しますので、1年間ご家庭で保管してください。ご理解いただきますよう、お願いいたします。



熱中症特別警戒アラートについて

今年度も非常に暑い日が続いております。重大な健康被害が発生するおそれがある場合に発表される**熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）**についてお知らせいたします。

前日14時頃に兵庫県または大阪府に翌日の**熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）**が発表された場合、臨時休業とします。お知らせに関しては、ミマモルメのみで通知いたします。

【例】9月2日14時頃に環境省から発表 ⇒ 9月3日は臨時休業

※**熱中症特別警戒情報（熱中症特別警戒アラート）**とは、暑さ指数（WBGT）の最高値が、都道府県内の全ての情報提供地点において35以上と予測される場合です。熱中症警戒情報（熱中症警戒アラート）とは異なりますので、ご注意ください。

※学校からのミマモルメが配信可能な状態になっているか再度確認をお願いします。



【学校での活動の様子】

【5年生 人権落語 6月27日(金)】

大庄地域課の地域創生事業の一つである『生き方探求キャリア教育支援事業』を活用して、5年生を対象に今年度も出前授業をしてもらいました。福祉落語家 壽 文寿さんに成文小学校に来てもらい、文寿さんの半生を語ってもらったり、落語を聞かせてもらったりしました。吃音に苦しめられた半生について語られる内容には神妙に、そして後半の楽しい落語には笑って反応する素直な5年生たちでした。

子どもたちからは『いやなことがあっても自分の道を歩んで、やればできるということを教えてくれて、自分もがんばろうと深く思いました』というような内容を事後のふりかえりで書いていました。本物の落語家さんに出会い、人権についても学べる良い機会となりました。



【1・2年生 情報モラル授業 6月25日(水)】

尼崎市教育委員会が実施する情報モラルについて学ぶ授業を1・2年生向けに実施しました。ソーシャルメディア研究会から講師の方が2人、成文小学校に来られて授業をしていただきました。個人情報流出の危険性や、子どもたちの身近な課金制のゲームを話題にしてももらったことで、子どもたちが普段使用している携帯ゲーム機器でも、加害者や被害者になり得ることが学習できました。授業後、子どもたちは「何か困ったことが起こったら、絶対家族に相談する」と言っていました。そうならないことを願っています。



【4年生 環境学習 6月27日(金)】

あまがさき環境オープンカレッジからスタッフが来てくださり、4年生に向けて環境保全の大切さを教えてくださいました。子どもたちは、ごみを捨てる前に一度立ち止まって、3R（リサイクル・リデュース・リユース）することができないかを考えることが環境保全につながるということを知りました。今後は自身や家庭でできることに挑戦し、スーパーエコあまレンジャーを目指してほしいです。

